

マイクロソフト 認定試験のメリット

継続的な学習によって従業員とビジネス
を成長に導く方法

概要: 認定資格の重要性

デジタル環境の急速な変化をはじめ、内部と外部双方からの影響により、個々の従業員や IT 企業の両方で IT 認定資格、知識、レディネスといった価値がこれまでにないほど高まっています。クラウド、ワイヤレス、ハイブリッド業務、複雑なデータ管理、セキュリティのすべてにおいて、機敏でスキルの高い IT チームが求められています。現状ならびに今後の状況に対応するためには、スキルだけでなく継続的な学習を重視することが必要です。



成長型マインドセットを育む

「成長型マインドセット」を発展させて維持することは、企業および個人の成功に重要です。

IDC の 2020 年の研究によると、成長型マインドセットとは、「献身と地道な努力、そしてツールを利用して他者から学ぶ意欲によって、能力を高めることができるという自分を信じる思考」¹です。それとは逆の「固定型マインドセット」とは、能力は先天性のものであり、ほぼ変えることはできないという思考です。この研究によると、成長型マインドセットは長期的なキャリアを持続するために非常に重要であると示されています。認定資格を取得した 91% の人が、新しいスキルを取得するために努力したことで、スキルが向上しただけでなく、自己の成功につながったと回答しています。²

このような決意をすることで、成果が現れます。IDC の研究によると、主な IT アクティビティを担当するチームで、トレーニングを受けて、認定資格を取得したチームでは、スキルや知識の少ないスタッフよりも生産性が約 20% も高いことが示されています。³ 認定資格を取得することによって、成長型マインドセットに基づいた思考が、従業員や企業にどのように影響をおよぼすのか見てみましょう。

¹ IDC White Paper, sponsored by Microsoft, Business Value of Digital Transformation and the Contribution of a Growth Mindset in IT, doc #US46245620, May 2020

² Ibid

³ Ibid

パート 1: 認定資格が従業員にもたらすメリット

継続的な認定資格を重視するという成長型マインドを身につけることは、個々の従業員に有益ではありますが、実際に数値化すると、その重要性はより顕著に現れます。たとえば、認定資格の候補者が、キャリアの目標をたてる際に認定資格を取り入れると、昇進、昇給、新たな職務など、さらなる目標を達成できる可能性が高くなります。候補者の大半 (70%) が、主な目標を達成できたことが示されています。目標を達成できなかったのは 3% のみでした。⁴

70%

認定資格関連の目標を達成できた

3%

目標を達成できなかったのは 3% のみ

61%

希望していた IT の職務に就けた

利益の増大: 認定資格による収入アップ

収入の増加を望んでいる従業員にとって、認定資格の取得はあらゆる面で効果的です。認定資格の取得後、28% の従業員が昇給を得ています。⁵ 昇給の内訳として、50% の従業員が、6% から 20% の昇給を獲得できています。⁶ さらに、そのうち 55% の従業員が認定資格を取得してから 3 ヶ月以内というはやさで昇給を獲得しています。⁷

希望する職務を明確にする

認定資格の取得によって昇進も受けた

21%

昇進できた/目標を達成できた

23%

同業の会社に転職した

13%

異なる業種の会社に転職した

個人の利益: 技術のプロフェッショナルになる

認定資格を取得すると、さまざまな利点があります

91%

自信がついた

84%

プロフェッショナルとして成功しようとする意欲がわいた

75%

同僚から尊敬されるようになった

76%

仕事で高い満足感を得られるようになった

75%

業務で自主性と独立性を委ねられるようになった

パート 2: 認定資格による 雇用主のメリット

個人が認証資格を取得すると、企業全体にもメリットがあります。一般的に、このようなメリットは、スキルと知識の向上によって、3つの領域で恩恵を受けることができます。



迅速性

十分なトレーニングを受けたクラウド移行チームでは、ビジネスとプロジェクトの指標の達成率は約 90% となっています。これと比較して、「平均的な」スキルレベルのクラウド移行チームでは、目標の 50% 未満の達成率となっています。



インサイト

十分なトレーニングを受けたチームを持つ企業の大半（90%）が、サーバー、ストレージ、ネットワーク リソースの監視、予測、および最適化を行う業務において、満足しているか、非常に満足していると答えています。これと比較して、十分なトレーニングを受けていないチームを持つ企業では、リソースを最適化する業務における満足度は 10% 未満でした。



ビジネス インパクト

自動化およびオーケストレーション ツールに関するトレーニングを受けたチームを持つ企業では、80% が、クラウドへの移行によるビジネスへの影響に満足している、または非常に満足していると答えています。十分なスキルを持ち合わせていない企業では、クラウドの影響に満足していると答えた企業はわずか 20% でした。⁸

⁸IDC White Paper, sponsored by Microsoft, Leveraging Microsoft Learning Partners for Innovation and Impact, doc #US47225021, January 2021



具体的に、ITチームからは次のようなメリットが多数報告されています。

81%

仕事への貢献度の質および価値が高まった

80%

同僚を指導およびサポートする能力が向上した

77%

作業プロセスと結果を改善できるようになった

75%

以前はできなかったタスクや役割を実行できるようになった

72%

効率が向上した (生産性の効率化)

71%

生産性が向上した (全体的な向上)

また、企業が費用を負担すると効果はさらに高まります。認定資格の費用を企業が負担すると、従業員は他の会社に転職する可能性が低くなります (74% vs 87%)。⁹

認定資格のネット プロモーター スコアについて

他の人に何らかのアドバイスを進んでする場合、それによって自分の評判も左右するため慎重に考えるものです。ネット プロモーター スコアとは、参加者が他の人にサービスを進んで推奨するかという可能性を測る、行動に対する高水準の指標です。認定資格の取得者は、テクノロジー関連でキャリアを積もうとする人やスキル向上を目指す人に対し、認定試験の取得を強く勧める可能性が高いことが報告されています (89%)。¹⁰



⁹Op cit、Pearson Vue

¹⁰Ibid、Pearson Vue

トレノケート株式会社はMicrosoft認定ゴールドパートナー

<https://www.trainocate.co.jp/reference/ms/index.html>

トレノケートは、2002年にマイクロソフトのラーニングソリューション分野において、日本で初めてラーニング部門のゴールドパートナーに認定されました。以降、幅広い分野で多数の最新コースラインナップを提供しています。

●Learning分野における当社の功績がMicrosoft社に認められ、トレノケートホールディングス株式会社は、**Microsoft Partner of the year 2021 (Learning)** を受賞しました。

●Microsoft Azure、Power Platform、Microsoft 365などクラウド分野だけでなく、Windows Server, SQL Server, .NET、Exchange Server、Visual Studioなど幅広いラインナップを提供しています。



オンライン研修・集合研修・eラーニングなど多彩な形式に対応

COVID-19の影響下、オンライン研修のニーズが急増しました。

トレノケートはいち早く対応し、**オンラインでの受講者は約7万人**となりました。また「プレイバックサービス（※）」も同時にご提供。満足度は90%と高い水準を誇ります。

※プレイバックサービスとは、当社が指定するオンライン Live トレーニングの講義録画データを、研修受講後に何度でも繰り返して再生することができるサービスです。受講後の復習にお役立て頂けます。

トレノケート株式会社 <https://www.trainocate.co.jp/>



東京本社
〒163-6019
東京都新宿区西新宿6丁目8番1号 住友不動産新宿オクタワ-20階
[研修会場地図（新宿ラーニングセンター）](#)

大阪支店
〒530-0005
大阪府大阪市北区中之島3丁目2番18号 住友中之島ビル11F
[研修会場地図（大阪ラーニングセンター）](#)

名古屋営業所
〒460-0004
愛知県名古屋市中区新栄町2丁目13 栄第一生命ビル6階
[研修会場地図（名古屋ラーニングセンター）](#)